

むろらん 市政だより

1月号

No. 202



新春を迎えて

市長 高 薄 豊次郎

明けましておめでとございます。昭和四十三年の年頭にあたり、まず、十八万市民のご多幸を心から祈り申し上げます。

顧みず、昨年は、空前の豊作とともに、国内経済は、各方面の努力により、ようやく景気も回復から上昇への気運をほらみ、全般的に活気を取りもした年であったと思えます。

ひるがえって、本市市政につきましては、市勢の進展と市民福祉向上のため、生活環境の整備、産業基盤の拡充、教育の充実を中心に、市政全般にわたり、建設的施策を積極的に推し進め、所期の成果を、着々と、おさめて、本道総合開発のうちでも、最も、開発熟度の高い中核都市として、大きく飛躍発展した年でありました。

なかんずく、特筆すべきことは、多年にわたって、関係各位の絶大な御折衝りと、市民各位の熱誠あかざる協力により、昭和四十一年以来建設を進めておりました「室蘭港西ふ頭」は、昨年、十二年の歳月を経て完成を、また昭和四十一年から建設されておりました「室蘭市中央卸売市場」もほぼ、完成をみて、新春には、開

場の運びとなりましたことは、まことに、よろこばしいことでありました。このように、

これらの公共施設が、それぞれの機能を十分發揮し、その目的を期するため、最善の努力を傾注いたしたいと念願しております。

なお、また、このような成果の上に錦上花を添えて、昨年「地方自治法施行二十周年」にあたり、天皇陛下のご臨席のもとに行なわれた、記念会典において、室蘭市が、今日までにおける自治行政が卓絶であるとして高く評価され、かつわが国今日の繁栄を築く、原動力の役割を果たした功績が認められ、全国から数市の中に、また、全道

二十九都府中、唯一の優良都市として、自治大臣表彰の栄に浴したことは、まことに喜ばしいことと存じ、かつ、ご同慶にたえないところであります。このようなめざましい発展と繁栄は、専ら、立地条件を背景として、市民各位の並々ならぬ郷土愛と、一協力のたまものと、心から敬意と感謝の意を表する次第でございます。



議長 瀬戸川 省 二

年頭のあいさつ

市民のみなさま、あけましておめでとございます。

希望に輝く、昭和四十三年の新春を迎え、心からお祝いを申し上げます。

さて、みなさまがたは、新しい年とともにこの一年における大きな希望と期待をもち、

新たな決意で第一歩を踏み出されたこと存じますが、私ども直接市政にたずさわるものとして、その意を新たにしたいところであります。

かえりみず、昨年の本市は、幾多の問題をかえながら、着実な発展を示し、特に十一月地方自治法施行二十周年記念式典において優良地方公共団体として、自治大臣の表彰を受けた

と、この立場に立つて、私が市長に就任以来、あらゆる方法で、市民の皆さまの声を聞き、これを十分市政に反映させるように努め、昭和五十五年を目標年次とした将来、室蘭市の秩序ある発展の積極的推進をはたさなければならぬと考えております。

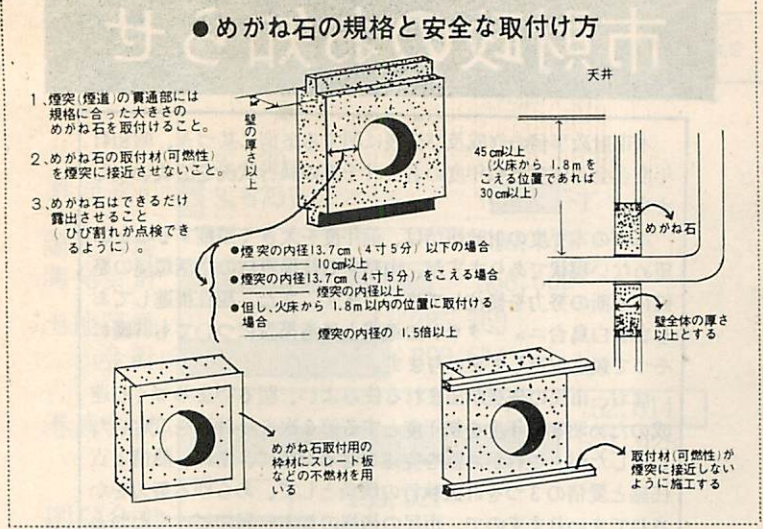
また、これら諸事業の実施にあたっては、常に世論の動向を把握し、時代に即応した計画的総合的な推進をはかり、住みよい室蘭市建設のために努力いたす覚悟であります。

したがって、旧に倍しますご協力ご指導のほどお願い申し上げますとともに、願わくは、昭和四十三年の新春にあたり、みなさまのご健康とご多幸を祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。

火災の発生は思わぬ個所から 煙突の貫通部の再点検を

○…めがね石の構造・取り付けに注意

最近の火災は、煙突が原因などを貫通している個所から燃え出して大事になった例が多く、市内でも今年になってから数件あります。特に、めがね石の取り付け方が不備であったり、構造が規定に合



て燃え出す性質に変わってきて、みなさんの家の煙突貫通部が、基準(別図)とおりになっているか、もう一度点検し、危険なもの、すぐ改善しましょう。

火災・救急の通報のため 『火災連絡所』を設置

市消防本部では、万に備えて次のとおり「火災連絡所」を設けました。
これは、市内の住宅地域で、特に、電話など通報設備の少ない地域のため、電話を持っている方に火災、救急などの早期通報の協力をお願いしているもので、「火災連絡所」という標示板を取り付けてあります。
近くの「火災連絡所」をおぼえておきましょう。

△火災連絡所名△

- ◇総町 近藤商店、天理布教所、祝津町 小山商店、小橋内町 泉田助産婦、綾村豆腐店
- ◇増市町 砂田商店、清水町 町田宇三郎宅、西小路町 保坂商店、進藤商店、杉田喜久雄宅
- ◇新富町 西川喜太郎宅、母恋北町 桜井貞一宅、母恋南町 観光荘、福田アバト、本間金之助宅、御前水町 古田組、生田組
- ◇御崎町 天理教分会、升田商店、大沢町 安達岩太郎宅、菊地長治宅、安達源之助宅、鈴木專治宅、正木敏男宅、日の出町 勝谷喜勢太郎宅、中村貴治宅、菊地工業所、三富士造園、高砂町 日鉄食品高砂営業所、知利別町 中島与三吉宅、佐藤正宅、今井武男宅、結城商店、岡商店
- ◇佐原商店、室蘭ハイヤー、宮の森町 氏家基勝宅、水元町 宮本商店、木輪西町 吉田正義宅、奥山秀吉宅、大安寺、広内商店、福田商店、柏木町 嶋名長太郎宅、高平町 北野岩吉宅、大山口鮮魚店、橋本幸彦宅、陣屋町 佐々木商店、崎守町 内池商店

毎月10日は
防火の日
火の用心

あわてず正しく

赤電話 での 非常通報

火災、救急の電話通報の場合、次のことに十分注意して、正しい通報をされるよう、一協力願います。

◆「一九番の正しい使い方」

○「一九番は火災と救急を知らせる専用電話です。」

○「一九番には局番がありません。」

○「かけるときは、あわてず「一九」と「指止め」まで回す、正しく回さない」と「話中」などになって通じません。」

○「一九番で火災などの問い合わせはやめましょう。非常通報ができなくなり、消防車の出動がおそくなります。」

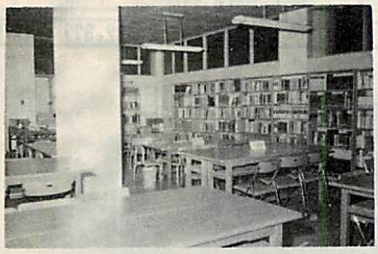
○「切るときは、あわてず「一九」と「指止め」まで回す、正しく回さない」と「話中」などになって通じません。」

○「赤・ピンク電話をお持ちの方は、「切り替えカギ」を非常の場合に備え、必ず一定の場所に保管しておいてください。」

○「切替カギを借りて、ダイヤルを回してください。」

○「切り替えカギを使わずに十円硬貨を入れてダイヤルを回しても、通報者の声が全然聞えない。片通話となり消防警察には通じません。」

明るく広い閲覧室に

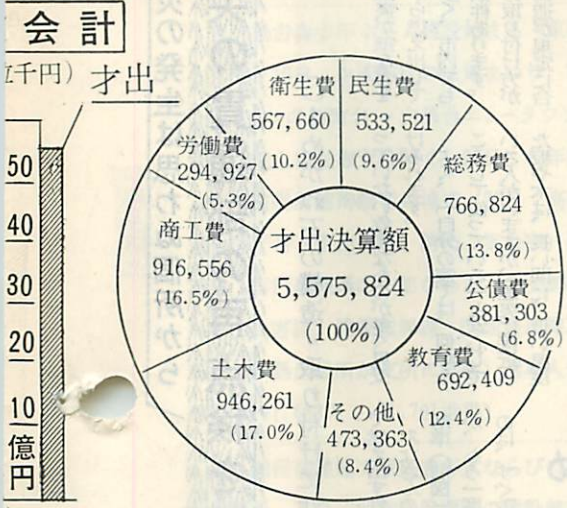


市立図書館「輪西分室」が新装開館
市立図書館「輪西分室」の改造工事が終り、12月20日から新装開館しました。
今までの閲覧室は、閲覧席24という小さなものでしたが、新しく一般・学生用(60席)と児童用(40席)に区分し、広く明るい室内で読書を楽しむことができますようになりました。
開館は、四月末まで、毎週火曜日から土曜日までの五日間、午後1時から4時半までです。

事情説明書

市財政のお知らせ

会計決算状況



本市財政事情の作成及び公表に関する条例に基づき、昭和41年度各会計決算と42年度の各会計予算の執行状況を公表いたします。

本市の本年度の財政事情は、前年度を大きく飛躍することは望めない現状であります。山積する住民直結の生活環境の整備に不断の努力を傾注してまいります。また、現在推進しております白鳥台ニュータウンの造成と外港築設についても計画にそつて鋭意促進してまいります。

なお、市民の皆様が望まれる住みよい、明るいまちづくり達成のため昭和42年度を初年度とする第2次5年計画を策定いたしました。これが計画を完遂させるために、常に、熱情と責任感と愛情の3つを計画執行の信条として、あらゆる努力をかさねてまいりますので、市民の皆様のお一層のごべんたつとご協力をお願いします。

昭和42年12月 室蘭市長 高 薄 豊 次 郎

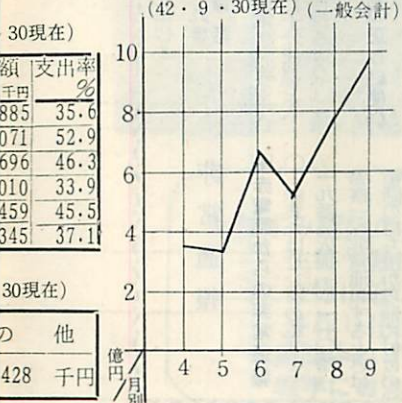
行状況



一般会計予算執行状況 (42・9・30現在)

科 目	才入			才出			
	予算額	収入額	収入率	予算額	支出額	支出率	
	千円	千円	%	千円	千円	%	
市 税	2,176,267	1,029,993	47.3	議 会 費	49,657	20,724	41.7
地方譲与税	97,000	0	0	総 務 費	402,960	223,267	55.4
娯楽施設利用税交付金	1,200	524	43.7	民 生 費	454,674	222,167	48.9
地方交付税	1,000	0	0	衛 生 費	256,562	96,456	37.6
分担金及び負担金	17,006	6,655	39.1	勞 働 費	322,662	143,266	44.4
使用料及び手数料	188,705	89,547	47.5	農 林 水 産 業 費	33,177	15,303	46.1
国庫支出金	853,546	250,200	29.3	商 工 費	1,050,099	579,772	55.2
道 支 出 金	78,423	17,424	22.2	土 木 費	418,675	186,536	44.6
財 産 収 入	203,504	30,571	15.0	消 防 費	27,063	13,258	49.0
寄 付 金	5,190	5,155	99.3	教 育 費	316,353	74,296	23.5
繰 入 金	45,548	0	0	災 害 復 旧 費	29,285	20,856	71.2
繰 越 金	19,165	103,356	539.3	公 債 費	510,420	250,721	49.1
諸 収 入	531,463	66,331	12.5	諸 支 出 金	50,760	28,137	55.4
市 債	997,820	71,700	7.2	給 与 費	1,284,114	607,618	47.3
計	5,215,837	1,671,456	32.0	予 備 費	9,376	0	0
				計	5,215,837	2,482,377	47.6

一時借入金の状況



市債の状況

(42・9・30現在)

目的別	金額 (千円)
教育債	963,917
衛生債	485,378
住宅債	257,631
転貸債	337,332
商工債	862,547
土木債	490,712
港湾債	1,688,227
蘭北債	1,131,400
土地区画債	272,000
その他	488,593
合計	6,977,737

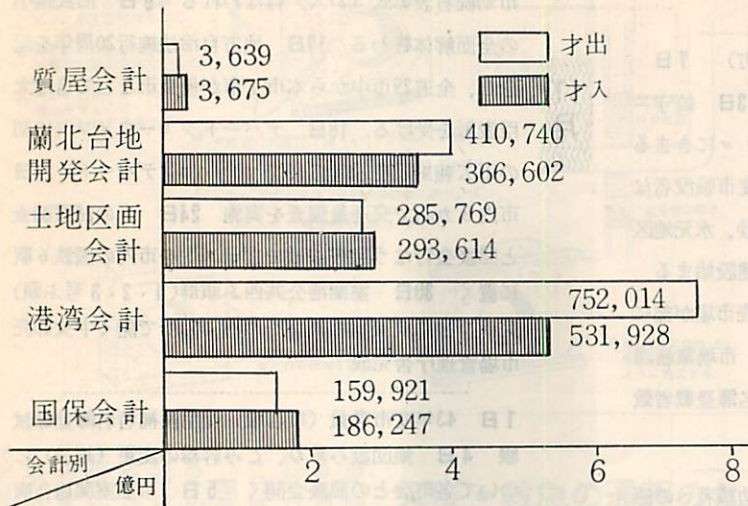


室蘭市財政

昭和41年度各

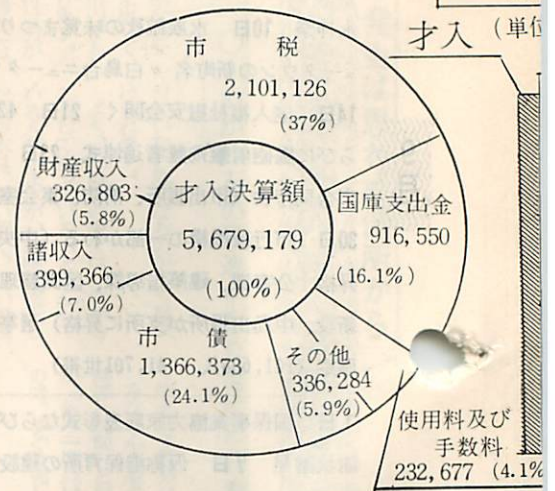
特別会計

(単位千円)

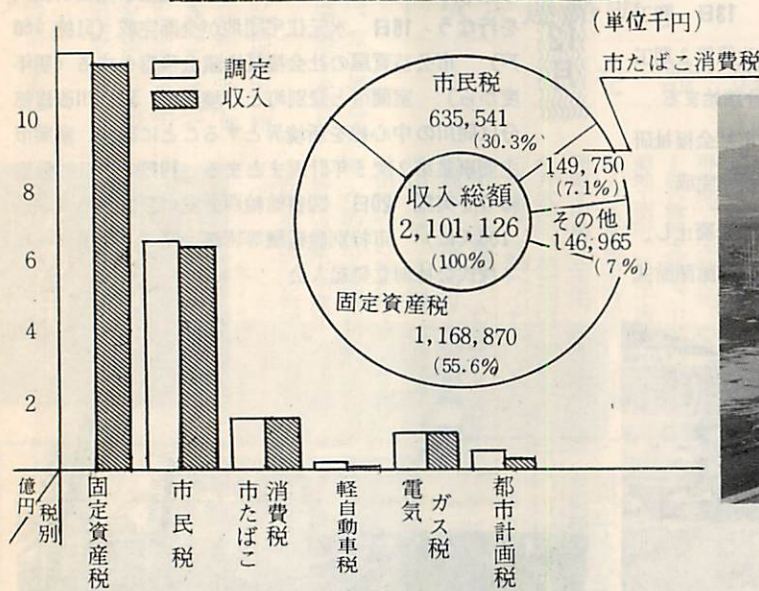


人口 181,246 人
世帯 44,528 世帯
42・12・1 現在

一般



41年度決算による市税の状況



昭和42年度各会計予算執



特別会計予算執行状況

(42・9)

会計名	予算額 (千円)	収入額 (千円)	収入率 (%)	支出 (%)
国民健康保険会計	224,319	104,242	46.5	79.
港湾整備会計	1,208,852	173,490	14.4	639.
土地区画整理会計	256,220	74,798	29.2	118.
蘭北台地開発会計	1,346,887	154,600	11.5	456.
住宅会計	350,431	152,823	43.6	159.
公益質屋会計	3,621	1,582	43.7	1.

市有財産の状況

(42・9)

土	地	建	物	そ
9,047,242	m ²	317,887	m ²	711



海道社会福祉大会 30日 世界最大の鉄鉱石専用船シグシルバー号(10万5千重量トン)入港 31日 室蘭港整備5カ年計画できる(43年から5カ年総事業費127億円)

9月

1日 勤労青少年ホーム建設始まる(東町) 7日 水神祭 10日 水族館秋の味覚まつり 13日 崎守ニュータウンの新町名「白鳥台ニュータウン」にきまる 14日 老人福祉慰安会開く 21日 42年度市戦没者ならびに艦砲射撃殉難者追悼式 23日 高砂、水元地区市合同庁舎(市出張所、消防、集会室)建設始まる 30日 市行政機構の一部かわる(中央卸売市場が部に昇格、公害課、建築指導課、区画整理課、市場業務課新設、中島出張所が支所に昇格) 選挙人名簿登載者数確定(101,608人 41,701世帯)

10月

1日 国保事業協力家庭表彰式ならびに功績者への感謝状贈呈 7日 仮称港保育所の建設着工 10日 青少年科学館の休館日が毎週月曜日になる 13日 商工会議所議員が市施設を見学 大和小校舎改築第3期工事始まる 16日 白鳥台ニュータウンの分譲始まる 18日 行政合同相談所開かれる 23日 市社会福祉研究大会 31日 青少年科学館の二階建て温室完成 1日 市内小中学校の教職員による宿日直を廃止し、民間警備会社に委託(29日から実施) 水族館閉館式

11月

と魚霊祭(ことしの入場人員189,401人) 中島支所で戸籍事務の取り扱い始まる 公害対策の第1次答申に基き細域調査始まる 3日 市功労者表彰式(14人) 市勤続者表彰式(27人)行なわれる 9日 旧武揚小の全面解体終わる 17日 地方自治法施行20周年を記念し、全道29市中から本市1市が優良市として自治大臣表彰を受ける 16日 デパートショーウィンドに初の市広報施設を設置(母恋マンションデパート) 21日 市内8カ所で交通量調査を実施 24日 米の試買調査と懇談会行なう悪書追放で白ポストを市内の国鉄6駅に置く 30日 室蘭港公共西ふ頭群(1・2・3号ふ頭)完成 移動消費者相談室を市内4カ所で開く中央卸売市場管理庁舎完成

12月

1日 43年度市職員(事務職)採用候補者名簿登録試験 4日 集団汲み取り、ごみ容器の変更(紙袋)について各町会との懇談会開く 5日 市立室蘭総合病院増築部分完成 8日 歳末助け合い市民演芸大会「開く 9日 蘭東第2幹線道路拡幅工事完成引渡式を行なう 16日 水元住宅団地が全面完成(51棟760戸) 市公益質屋の社会福祉協議会移管きまる(明年度から) 室蘭市と登別町との境界中、鷺別川改修部分は同川の中心線を新境界とすることに議決 室蘭市主要事業第2次5年計画まとまる 19日 1日計量取締りを実施 20日 図書館輪西分室が新装開館(定員100人に) 市特別職報酬等審議会開く 市場サービス株式会社創立発起人会



白鳥台ニュータウンの宅地分譲はじまる



世界最大の鉄鉱石専用船(シグシルバー号)入港

全市ねずみ駆除運動実施中～2月28日

●ねずみ駆除の具体的方法

- 1、生態や習性を利用すること。
- 2、通路や巣を作らせないこと。
- 3、食物に近づけないこと。
- 4、毒餌はねずみの好みそうな物かけを作り仕掛けること。

※期間中ねずみ捕獲者に賞品をさし上げます。じん芥収集時、運転手にお渡しください。



越冬ねずみの退治はいまが時期です

昭和42年 市政のあゆみ

5日 市営水産物卸売市場「初セリ」 6日 市消防出初め式 26日 中央卸売市場の鉄道引込線一部が完成、試運転行なわれる 29日 衆議院議員選挙、最高裁国民審査投票日

1日 愛のランドセル寄贈運動（～28日） 12日 市民スケート大会兼第21回市体育大会スケート競技会 24日 密封食品調査による業界との懇談会

5日 市青少年善行表彰式 7日 市消防団員、消防職員永年勤続者表彰式 8日 ばい煙測定車「あおぞら号」室蘭に来る 30日 選挙人名簿登載者数が確定（99,564人、40,930世帯） 31日 市立病院輪西診療所閉鎖

1日 大和保育所が開所、舟見町児童館が開館、蘭東地区に救急車配置 第2し尿処理場の試験運転始まる 大沢、大和、東園、高砂小、成徳、御前水中の通学区域一部かわる 3日 市商工課内「消費者相談室」ができる 21日 市立水族館が開館 28日 市議、市長選挙投票日

1日 印鑑証明事務に複写式を採用、待ち時間の短縮はかる 一般家庭用のじん芥手数料が無料に（汲み取量36ℓ＝旧1荷40円に） 文化センター新館が開館

2日 全道一の重化学消防車を購入（消防東支署に配置） 12日 市議改選後初の市議会開かれる 15日 東町イタンキ軽工業団地の分譲始まる（168,738平方メートル） 21日 測量山山頂公園できる。

昭和42年は市勢の発展と市民福祉の向上のため、土木、教育をはじめ市政全般について各事業が、積極的に進められてきました。

また、さらに現在の市民が、そして次代の市民もすべて楽しく暮せるまちづくりをするための「第2次主要事業5年計画」を発表し実施することになりました。

将来発展への実績を示した昭和42年の市政のあゆみをふりかえってみましょう。

1日 教育研究所が開所（文化センター新館3階） 5日 水道施設見学行なう（～7日） 市長にハガキを出す旬間始まる（～30日、期間中1,230通の市長の声寄せられる） 9日 動く市政教室始まる（～10月13日 主婦など416人参加） 13日 市青少年学園開園 14日 街路樹植栽5カ年計画の第1年次で1,090本を植樹

1日 第5次新住居表示を蘭北地区に実施（地番整理事業完了） 消防御前水出張所が同母恋出張所に統合 3日 市母恋出張所が新庁舎で執務始める 10日 舟見町「黄金の滝」を解消（使用開始以来66年）第2し尿処理場の本格運転始まる 13日 千才浄水場一部操業による通水開始 15日 市都市建設審議会が「市議会基本計画」を答申 20日 室蘭駅開駅70周年、室蘭本線開通75周年、鉄道開通95周年記念交通模型展 24日 電信浜トッカリショ浜を子どもの海遊び場に開放（～8月14日） 24日 市中島出張所が新庁舎で執務開始 25日 市防災総合演習行なう 29日 第4回水族館まつり 31日 市と町会長との懇談会開く（～1日）

10日 初の公害懇談会を開く 11日 水道故障修繕関係が寿町分室に移転、市公害対策審議会が公害対策に関する第1次答申を行なう 12日 崎守ニュータウン内に本室蘭小中学校の移転改築始まる 16日 天沢小校舎改築第1期工事始まる 17日 市長にハガキを出す運動で市長の現地調査行なわれる 東明中校舎新築第2期工事始まる 23日 民生委員制度50周年記念北

＝ことしの生活設計に 郵便局の簡易保険を＝

『1年の計は元旦にあり』といわれますが、年のはじめの生活設計に郵便局の簡易保険をおすすめします。

●明治百年記念保険証書の発行～明治百年を記念して43年1月1日から12月末まで記念証書が発行されます。

—詳しいことは— 室蘭郵便局へ

宅地分譲中
(室蘭振興公社)

分譲地
みゆき町団地 12区画
沢町B団地 17 " "
小橋内町C団地 1 " "

※分譲申し込み、お問い合わせは、室蘭振興公社(市役所4階)へ

電話 ② 1111

衛生たより

母親学級を開設

新しくおかあさんになる方が、安心して赤ちゃんを産むこと、また、自信をもって育てられるようにするため、母親学級を開きます

①開設期間
1月17、18、24、25日(四日間)

②講座内容 妊婦の生理衛生、妊産婦の栄養、お産の準備経過、乳児の育て方、赤ちゃんの入浴、産科補字等です。

③場所と時間 文化センター会議室、午後1時から4時まで

※受講料は無料、定員30人になり次第締め切ります。申し込みは電話または、口頭で市役所衛生課へ願います。電話21111

予防接種

▽種目：シフテリア・百日せきの混合(生後三か月から)種痘(生後一か月から)、インフルエンザ(三才未満は一時中止)

▽場所と時間 (13時15時) 輪西支所：毎週火曜日 富士鉄中陽健康相談所

▽市衛生課：毎週木・金曜日 本輪西支所：毎週金曜日

乳幼児相談

日時と場所
市職員会館(山手町) 毎週月曜日(9時-11時)

市民部の窓口ご案内

婚姻届

(用紙は市役所市民課)(各支所にあります)

▽夫妻の本籍が共に本市にある場合

①持参するもの：①婚姻届書(一部) ②印鑑(夫妻相互の印鑑と証人二人の印鑑、ただし、証人：成人に限る。：については押印してきてよい)

③一般用米穀種購入通帳(夫妻の購入通帳、配給を受けている者のみ) ④国民健康保険被保険者証(加入者のみ)

⑤持参するもの：①婚姻届書(夫妻いずれかの本籍が室蘭市にならぬ場合：2部) また、夫妻の本籍が共に他市町村にある場合：3部) ②戸籍抄本(夫妻のうちの室蘭市に籍がない者の抄本：1部) また、夫妻の本籍が共に他市町村にある場合は、相互の抄本：各1部) ③印鑑、その他は前記同様です)

▽夫妻のいずれか一方(または両方)の本籍地が他市町村にある場合

①持参するもの：①婚姻届書(夫妻いずれかの本籍が室蘭市にならぬ場合：2部) また、夫妻の本籍が共に他市町村にある場合：3部) ②戸籍抄本(夫妻のうちの室蘭市に籍がない者の抄本：1部) また、夫妻の本籍が共に他市町村にある場合は、相互の抄本：各1部) ③印鑑、その他は前記同様です)

○輪西支所
毎月第1、3火曜日(9時半から11時まで)
○本輪西支所
毎月第2、4火曜日(13時から14時まで)

牛乳の無料支給

生活保護世帯、市民税のかつていない世帯の妊婦、赤ちゃんに牛乳を無料で支給します。

申し込みは、市役所衛生課、支所、出張所へ申し出てください。

※予防接種、乳幼児相談、牛乳の支給には、「母子手帳」を必ずご持参ください。



米の通帳が新しくなります

市では、次のとおり、旧通帳と新通帳の切替えを行いますので、期間中に必ず交換してください

▽切替え交付期間
1月10日(水)から24日(水)まで(ただし、土曜日は正午まで、日曜日、祭日は休みです)

▽切替え場所
市役所市民課、各支所、出張所

旧通帳と印鑑を持参してください

※新通帳の有効期間は、昭和44年11月30日までの2年間で、平服でご出席を
第20回成人式

日(成人の日)、市文化センターで行ないます。
今回の成人式の対象者は、昭和22年1月16日から昭和23年1月15日まで生まれ、午前と午後に分けて2回発行いたします。

▽輪西以西の方：午前10時
▽東町以東の方：午後1時半
なお、1月14日まで教育委員会社会教育課、市役所各支所、出張所にて成人該当者の名簿をお見せしていただきます。該当する方は、必ずご参りください。名簿もれの方は係員に申し出てください。

成人式当日は、平服で出席されますようお願いいたします。

成人のみなさんへ 老後のしあわせは 国民年金で

国民年金は、会社や官庁などに勤めている人に支給される厚生年金や、恩給がある人は、共済組合制度で保障されていない人、つまり農・林・漁業、自営業、自由業、サービス業にたずさわっている人と、その配偶者の老後を保障し、病疾、死亡などの事故に備えるためにつくられた制度です。

これらに該当する方は、20才にならなければならず加入(学生は任意加入)しなければなりませんので、早めに印鑑持参のうえ、市役所国民年金係で手続きをすませてください。

あたたかい贈物
12月20日現在(敬称略)

▽匿名(八百円) 市日本バレーボール協会室蘭支部部長長遠藤文男(ステレオ、テーフコーダー、フレイヤー各二台) 匿名(一千円) 陸上自衛隊北海道地区補給処武器部室蘭監視班高野和生(五千円) 母恋南町1-1-28 上野竹次郎(電気洗濯機一台) 室蘭専門店会青年会会費清井義彰(餅米ほか、餅つき) 富士鉄室蘭労働組合コークス部青年婦人部(七千円) 室蘭生命保険協会(三万三千三百八十八円) 匿名(一千円) 春町1-3-2 木村才次郎(クリスマスツリー一式) 港南町2-1-7 小橋内キリスト教会教師小林和夫(三千円) 本輪西町鈴懸団地サークルタンポポ(歌と踊の奉仕) 警別中3年A組有沢敏(袖百一個) 室蘭市消費者協会会長榎実弥子(米21キロ) 春町1-2-12 立正佼成会青年部 石橋修治(三千元、明ほか) 愛知県高杉(酒18リットルほか) 知利別町桑山ケ子供会(菓子八十袋、民謡ほか) 天神町23-20 佐々木とみえ(メリヤス上・下11) 高砂町2-25 高砂中央町会婦人部長神谷千代子(三千元) 東町5-1-12 大沢ヨウ(菓子) 東町4-18-9 齊藤秀夫(六百七十五円) 中央町2-1-3-15 亀田金助(民謡奉仕) 港北町1-24-23 遠藤正二(三万円) 緑町12-11 佐々木勇兵衛(五千円) 本町2-1-17 沢田次郎(ジャンパー十四着) 中央1-1-2-3 よあな会下山清治(寿し九十二人分ほか) 中央町3-1-15 山本鹿造(理髮奉仕) 日鋼新労主婦協議会(菓子百袋ほか) 白老大昭和製紙婦人公(タオル三十本ほか) 北海道電力(タオル、石けん、湯洗番ほか) 中島家政学院(手袋五十、おしるこ) 西地区ライオンズクラブ(タリスマスツリー一式) 視津町会婦人部(菓子、衣類十五他)

1月の納税

道・市民税 = 第4期

国保保険税 = 第6期

31日までに納めてください

国民年金保険料 = 第3期

お忘れなく
1月31日まで
納めましょう